

# 某川水管橋バルブ部漏水補修

施工日： 2018年5月9日  
施工者： 株式会社折原製作所

50A・バルブ部 漏水補修 1箇所  
漏れたまま補修・圧力約0.2~0.3MPa



①漏水箇所の確認 以前に補修したテープ等を全て除去して頂く。傷が広がっており20mm程の亀裂が入り噴出している。



②最初に、下地としてブチルロール(下地用ブチルゴム)を当て、その上からオリステープ(仮止め用止水テープ)で止水作業を行う。



③オリステープは強く引張りながら、本来は傷口の上を一点集中に巻くが、今回は傷口を完全に覆う様に、クロスさせながら重ねて巻く。



④上部の合わせ目部分からも微量の漏水が確認出来た為、③と同様に施工を行う。(こちらは一点集中で巻く。)



⑤仮止水後、継ぎ目の衽部、段差部分にオリスチール(金属粉入固形エポキシパテ)を補強を兼ねて、マホータイを巻き易い様に充填する。



⑥最後に、防食補強を兼ね備えたマホータイを全体に巻きつける。巻き終わり後、硬化剤の水を含ませ巻いた方向と同じ方向に絞り、作業終了。(止水はオリステープの段階で出来ている為、マホータイの硬化時間を待たず完了可能。)